

どんな人におススメしたいか	おススメポイント	本の題名	著者	出版社	会員番号	ペンネーム
アート鑑賞、美術館巡りの好きな人	この本の表紙を見て[えっ？この絵は確かクリムトの]色鮮やかな婦人の肖像画で、確か豊田市美術館所蔵の絵画です。調べてみたら、グスタフ・クリムト[オイゲニア・プリマフェージの肖像]というタイトルでした。作家になる前アートの仕事をしてきた著者ならではの、アートとそれを所蔵する美術館にまつわる、6つの物語です。地元豊田市美術館が物語に出てきて、とても嬉しくなりました。この本を読み終えたら、きっと、物語に登場するアートに会いに行き美術館巡りをしたい……本と一緒に旅に出たくなる事、間違いなしです。	〈あの絵〉のまえで	原田マハ	幻冬舎	1575	豊田の森ママ
大切な人に、そっと手渡したくなる一冊	瀬戸内の静かな島にあるホスピス「ライオンの家」。そこでは人生の終わりを迎える人々が潮風に包まれながら、穏やかに、そして丁寧に、自分の命と向き合っています。日曜の午後には「おやつ時間」があり、入居者が人生で一番食べたいおやつをリクエストします。その一皿には、懐かしい記憶や、大切な人との時間、忘れかけていたぬくもりがそっと込められていて、心にやさしい光が差し込みます。小川糸さんの『ライオンのおやつ』は、命の儚さと生きることの美しさを、繊細でやわらかな言葉で紡がれる物語。読中や読後、静かに涙が頬を伝うのは、悲しみではなく心がほだけていく感覚です。もし、あなたが人生の終わりにひとつだけ願いを叶えられるとしたら、何を選びますか？ その答えには、あなたの人生の宝物がきっと宿っています。この本は、人生の終わりを描きながら、生きることを教えてくれるような優しい贈り物。大切な人に、そっと手渡したくなる一冊です。	ライオンのおやつ	小川糸	ポプラ社	6265	みたらしだんご
特に後期高齢者で持病もっている人 生き方に悩んでいる人におススメしたい	大村崑さんは若い時大病してガンもわずらって、大変な人生でしたが86才で筋トレを始めて、めちゃくちゃ健康になり、現在90才大台に突入してみえます。年齢に関係なく努力のたまものだと思います。今一番健康になったと本人は言っておられます。人生100年の時代になり本当に感動しました。是非よんでほしいと思います。	崑ちゃん90才今が一番、健康です	大村崑	青春出版社	8037	ドリームさん
どなたでも	著者が生きてきた証として自分の人生の軌跡を赤裸々に描いていて、思わずそうなんだと頷いてしまう面白さがある。だから自分と妻が死んだ後に出版することが条件というのわかる	「私」という男の生涯	石原慎太郎	幻冬舎	8134	さくら散歩
どんな自分でも(あなたでも)いいと思いたい気持ちになる人。ちょっと人生に疲れているかも…と感じてる人。少し自分を見つめ直すのもありだと思っている人	物語の主人公は41歳バツイチ子なしの薫子。とにかく一生懸命に真面目に生きてきたが、子どもがほしくてゴールなき不妊治療に挑むが報われず、信頼していた夫とは理由がわからないまま離婚する。大好きで大切な年の離れた弟を亡くしたところから始めるこの物語は人生どん底と言えような中で、誠実さは失わずに社会の問題、家族や人との関わりながら考え抜き、成長し、立ち上がっていく物語です。せつなの料理の描写では料理が疲れた心を癒し食事の大切さを伝えます。ただそこには疲れているときはおいしいものをという当たり前のことを教えてくれるというだけではなく、更に奥深く考えさせられる内容になっています。忙しすぎて心を失くしかけているような人たちが、カフネな時間を持つようにする仕事かしたい。『カフネ』を読んで『カフネ』の意味を知り、カフネとはどういう気持ちなのかかわかったとき、読み進めた自分も薫子と一緒に成長できたと感じることができるでしょう。最後まで斬新な切り口で人生を見つめ直す主人公と登場人物の話を読み進めることができますと思います。	カフネ	阿部暁子	講談社	8615	たつきー
老若男女全ての人に	人生に挫折、失敗、もう終わったと思える時にも、いつだってやり直せる、再生可能だと励ましてくれる作品。人々の想いや願いをクスノキが代弁してくれる、ミステリーファンタジー。寒くなってきた今日此の頃、人の温かさが恋しくなるこの季節に、是非手にとって欲しい一冊。	クスノキの番人	東野圭吾	実業之日本社	9496	ジョイ
毎日繰り返しの日常で一体何のために頑張っているんだろうとふと感じた30代40代50代の方	まず本のタイトルを見て皆さんも「エッ」と思ったはず！今までずっと世の中の頑張ることが当たり前前の風潮に流されてきた私にとっては目から鱗でした。挿絵と添えられた一言が面白く、妙に納得させられます。ムダな抵抗はやめろ！ムリしてやる気を出すな！など読み進むたびに爆笑してしまいます。ぜひ読んでみて欲しいです。	あやうく一生懸命生きるところだった	ハ・ワン、訳者 岡崎暢子	ダイヤモンド社	10975	na.chi.ne
ちょっとお疲れの人、クスッと笑いたい人に読んでほしいです	この本は『りんごかもしれない』で有名な絵本作家ヨシタケシンスケさんのスケッチ集です。子どもだけでなく、大人も楽しめる絵本の数々もおススメですが、このスケッチ集もぜひ手にとってもらいたいです。ヨシタケさんが日々見たり感じたりしたことを、可愛いイラストで描き、言葉を添えてくれています。たくさんある言葉の中にはきっと、共感できるものや、クスッと笑ってしまうようなものがあると思います。「ヨワネ=弱音」と言ってしまうと、マイナスとかネガティブなイメージがありますが、ヨシタケさんの手にかかれば、何だか少し元気になったり、背中を押してもらえたりするんです。今の私に刺さったのは、「親の役割とは、子どもに対して、何があっても楽観的でいてあげること。」という言葉です。その時の自分の状態によって、刺さる言葉も変わってくると思うので、何度も読み返してみたいくなります。また、このたくさんあるスケッチの中には、次の絵本のタネとなるものもあるかもしれません。ここからどんなストーリーが生まれてくるんだろうと考えると、なんだかワクワクします。	ヨイヨワネ あおむけ編	ヨシタケシンスケ	筑摩書房	11550	J
出産や育児に不安がある人や、子育てに悩んでいる人など、全てのママ	この本では、1人の赤ちゃんがママを探しているところから始まります。そして、色々な動物の赤ちゃんやママと出会いながら、本当のママを見つけて、おなかの中に入ります。初めて読んだのは、長男を出産した頃で、赤ちゃんは、ママを選んでおなかに来てくれる、というところと、生まれてきてくれてありがとう、と言ってもらいたくて生まれてくる場所に感動しました。そして、何年かたち、次男、三男が生まれました。毎日バタバタで心に余裕がなくなったり、子育てに悩んだりしたときに、ふと読み返して、涙が出てきました。どんなに大変なことがあっても、ママを選んできてくれた、そう思うと育児を頑張ることができます。すべてのママたちに読んで欲しい本です。	うまれてきてくれてありがとう	にしもとよう	童心社	12182	こうちゃんママ
ミッドライフクライシスに悩む人へ	今年の夏、奇跡の競演が実現したドラマ、「照子と瑠衣」がNHKBSで放映された。主演は夏木マリと風吹ジュン。なんと二人共昭和二十七年五月生まれ、誕生日も十日しか違わず、芸名もカタカナという共通点がありながら、本作品が初共演というのだから驚きである。一九九一年に公開された「テルマ&ルイーズ」へのオマージュとして井上荒野が描いた物語であるが、昭和平成令和という時代も現場に求められ錆びることない魅力を放ってきた二人が、現状を打開すべく自由を手に入れるために旅する様は圧巻であった。原作の表紙も古き良きアメリカを彷彿とさせ、まるでルート66を走っているようにも見える。十代の頃は毎日のように笑い転げていたのに、就職や結婚、震災やコロナなどによる距離感の変化に伴い、いつしか会わなくなった相手が居る人には、是非一読をお勧めしたい。やり残したことはたくさんあるが、取り戻すには時間に限りがある貴方へ捧ぐ。	照子と瑠衣	井上 荒野	祥伝社	13152	二月うさぎのお茶会
女の子の育て方に悩んでいる人におすすめです。	アフリカ(ジャマイカ)系・南アジア(インド)系で初のアメリカ副大統領となった女性カマラ・ハリスの子ども時代のお話です。母子家庭で暮らすマンションの中庭に、少女カマラは遊び場を作りたいと考えます。どのようにそれを実現していったか知りたいたいですか。まず、勇気を出して大家さんに許可を取り、必要なものや技術を大勢の人から少しずつ協力してもらおうのです。まさに子どものビッグ・アイデアを実現していく物語です。カマラの実行力や組織力は、まさに政治家としての素養が窺われる子供時代です。その中で、カマラのお母さんが、娘を信頼してしっかりと支える姿は、子育ての在り方を示唆してくれるものです。「子どもだから」「女の子だから」と枠にはめることなく、一人の人間として認め、育てていく姿勢には、感銘を受けることと思います。	夢のビッグ・アイデア カマラ・ハリスの子ども時代	ミーナ・ハリス	西村書店	13210	ブルーベリー

どんな人におススメしたいか	おススメポイント	本の題名	著者	出版社	会員番号	ペンネーム
断捨離に興味を持たれている方	今年の夏の酷暑の中。エアコンが効いた涼しいカフェで一気に読みました。周りは人々の会話でほんわか楽しい雰囲気だったのですが、自分だけスポットで取り囲まれて、スツと静けさが訪れるような感覚でした。心が落ち着きました。 そして、読書後に、頭の中に「こんな言葉を知っていたんだなあ」と思うような言葉が思い浮かびました。辞書で確認したのですが「静謐(せいひつ)」という言葉は、静かで穏やかな様子を表し、文学作品や芸術表現において、しばしば「沈黙」に関連する重要なテーマとして用いられます。特に、言葉では表現しきれない深い感情や状況、あるいは内面の世界を描写する際に、「沈黙」が静謐な雰囲気を作り出し、読者や鑑賞者に深い思索を促すことがあります。 とありました。 小川洋子さんは1962年(昭和37年)生まれで同年なので、ノスタルジーも感じました。同世代の方は断捨離に興味を持たれている方も多くいると思いますが、そんな方におすすめです。 私と同じような感覚を体験してほしいです。これからの人生の指針となるような本でした。	サイレントシンガー	小川洋子	文藝春秋	14830	Ruming
頑張っているすべての人 特にワーママさん、定年退職したお父さん	「何をお探し？」 探している本のオススメと もう一冊、おススメされる本 そしてあなたにはコレと渡される“付録” その意味をどうキャッチして行動するかはあなた次第 はっとする言葉 胸に刺さる言葉が多くあって、もう一度読み返したいと、手元に置いておきたい本です 自分の人生を丁寧に生きよう、そうしたらいつかの頑張りが役立つ時が来る、報われる時が来る そんなふうに思えた本です	お探し物は図書室まで	青山 美智子	ポプラ社	15064	よっちゃん
心が弱っている方へ	幾度となく涙で文字が滲み最終章で涙腺崩壊。 既読のポップな新川作品とは一変し、胸アツな人間ドラマに感動した。主人公は交通事故に遭い、四肢麻痺に陥った33歳の朝宮ひまり。自立を目指し、司法試験受験を決意するが、そこで待っていたのはいくつもの大きな壁。 前例がない事を理由に、障がい者の未来を閉ざす法務省の考え方に怒りが募った。 彼女の絶望や悔しさ、感情の揺れがダイレクトに伝わり胸が苦しくなる。誰もが明日は我が身。 想像力豊かな世界になって欲しいと心から思う。 どうかこの本が、この物語を必要とする人の元に届きますように。	ひまわり	新川 帆立	幻冬舎	15357	sayuri
読後感のいい作品を求める方へ	愛の物語だ。 読後は幸福感で胸一杯。 主人公は一人娘の子育てに奮闘するシングルマザーの美空。 私も親元から離れた土地で、低体重児で生まれた息子をワンオペ育児していたので共感しかなかった。 小さな命を守る為に必死だった日々、共に笑い涙し支えとなってくれたご近所さん。 あの頃の苦労や感謝の思いが蘇り、美空にエールを送り続けた。 息子が年長時、一緒に洗濯物を畳んでいた時に「僕、生まれて来て良かった」と口にした一言で全て報われた気がした。 今、子育てに苦しんでいるママ達に届けたい。 あなたの未来にたくさんさんの幸せが待っていると。	ありか	瀬尾まいこ	水鈴社	15357	sayuri
直木賞に興味がある方へ	圧巻。 この作品を読みながら、途中で何度も直木賞関連情報を検索した。これ程までに直木賞について考えさせられる物語は初めてだ。 本屋大賞に輝き、映像化作品も多数、ベストセラー作家・天羽カインだが、直木賞の称号だけが手に入らない。 カインの煮えたぎる様な情熱と怒り、承認欲求が行間から溢れ出し、胸が苦しくなる。 カインと共に並走する編集者の熱き想いまでが伝染し、息を詰めて成り行きを見守った。 命懸けで産み落とした我が子同然の自書への愛情と固執する気持ち痛いくらい伝わって来る。 直木賞発表があるたびにきつとこの物語を思い出す。	PRIZE—プライズ—	村山 由佳	文藝春秋	15357	sayuri
社会派小説が好きな方へ	こんな作品を待っていた。 SNSの誹謗中傷で自ら命を絶ったお笑い芸人と、表舞台から引きずり降ろされた伝説の歌姫。 ある日、二人を追い詰めた83名の個人情報にネットに晒される。 本作は復讐物語ではない。 二人の人生の軌跡が描かれる事で物語に重厚感が増し、誹謗中傷がいかに人の人生を狂わす事になるのか思い知らされる。 一部の情報を鵜呑みにし、背景を想像する事もなく、正義を盾に発信する。 それが真実とは限らないのに。 道を誤る事は誰ももあるはずだ。 凶器を持たなくとも、指一本で誰かを死に追いやる可能性がある事を忘れてはいけない。	踊りつかれて	塩田 武士	文藝春秋	15357	sayuri
いじめ問題に関心がある方へ	終始張り詰めた空気が黒い息苦しさを感ずる作品だった。 5年生の男児が学校のベランダから転落し骨折した。 それがきっかけで明るみになったクラス内のいじめ。 彼は被害者なのかそれとも…。 校内で行われた話し合いの場面は臨場感があり心拍数が爆上がり。 我が子を信じたいが信じ切れない保護者の揺れ動く心情がリアル。 真実を見極める事の難しさを感じる。 母親自身がいじめに関わった過去の出来事も描かれ、因果応報とはこの事かと思ひ知らされる。 最後のメールは衝撃的でありながら、いじめの本質を突いていた。 容赦なく心が抉られるが読むべき作品。	普通の子	朝比奈 あすか	KADOKAWA	15357	sayuri
骨太のミステリーが読みたい方へ	哀しくて悔しくて堪らない。 一通の手紙を握りしめ震災直後の東北へ向かう22歳の真柴亮。 真い事故のような形で犯罪者となり、その後も不運などと軽い言葉で片付けられない壮絶な負の連鎖。 何故、善良な彼がそんな理不尽な目に遭わなくてはならないのか。 何か一つでも違えば彼の人生は全く別なものになっただろう。 「起きた出来事そのものは短絡的に見えても、物事には本人にしかわからない事情が絡んでいるものだ」 文中のこの言葉が心に刺さる。 どうか彼を救って欲しいと祈る様に読み進めた。 エピソードで溢れた涙が止まらない。 余りにも不条理だ。	逃亡者は北へ向かう	柚月 裕子	新潮社	15357	sayuri
爽快で痛快な物語を読みみたい方へ	『後悔病棟』『希望病棟』『懲役病棟』に続くシリーズ第四弾。 「女三界に家なし」「寄生虫」「思いやり家族」の三話収録。 前作未読でも問題なく楽しめる。 物語の舞台は神田川病院。 今回も不調を訴える三人の女性が救いを求め外来を訪れる。 近所に住むセクハラ男性に悩む70代の熊野佐奈枝。 仕事で成功を収めたばかりに家族に寄生される山口真澄。 思いやりの裏側に隠された夫家族の本性に打ちのめされる江藤静歌。 心の声が聴こえる不思議な聴診器で明らかになる彼女達の葛藤に同情を禁じ得ない。 読後ははしがらみからの解放に胸がスッキリ。 絶縁万歳。	絶縁病棟	垣谷 美雨	小学館	15357	sayuri
サクセスストーリーが好きな人、感動したい人、前向きになりたい人	フルーツサンドの販売を始めて人気になった岡崎にあるスーパーマーケットの話です。産地偽装や食品の使い回しなど自分本意な経営者もいる一方で、このスーパーは自分が売りたいと思ったものしか売らない！という信念を持っています。 ダイワのフルーツサンドは八百屋だからフルーツがおいしいのはもちろんのこと、食パンも生クリームもフルールサンド用に開発されたものだそうです。カフェで出されるコーヒーもこだわりのもの。 自分のためにやったことが周りの人のためにもなる、ということとはほとんどないけれど、フルーツサンドでたくさんの人を幸せにしたい！と「相手のこと」一番を考えての行動であれば、自分だけではなく相手のことも幸せにできる。なぜなら、与えたものは必ず自分に返ってくるのだから。 創業者のおじいさんからの教えを受け継いでその信念を曲げないことで新たな縁や成功も生まれる、というサクセスストーリーです。読みながらワクワクし、こちらまで幸せな気持ちになる 1冊です。いつかカフェに行ってみてください。	与える人になりなさい	大山皓生	すばる舎	15394	ゆたんぼ

どんな人におススメしたいか	おススメポイント	本の題名	著者	出版社	会員番号	ペンネーム
子育て中のママ、家族関係に悩んでいる方	小学生の頃に出会った間反対の2人。 着るものも食べるものも住む世界も違う。 育った環境は違いますが、どちらも家族の中で孤独を抱えて生きています。 そんな2人が思わぬ別れや奇跡のような再会を繰り返していく物語です。 自分自身親になってから、子供をどう育てていくのが正解なのか常に悩みながら過ごしていました。 そんな中、「自分の血が誰と繋がっているかなんて、どうでもいいもん。自分は自分ではない。誰の子どもだとか親だとか、単なる情報だよ」という言葉がすごく刺さりました。 「自分は自分ではない」子供は親の所有物ではない。親は親、子は子。 親はあくまでサポートで、子供には自分の人生を好きに、楽しく生きて欲しいと強く思いました。 作中に何度も出てくる「光のどこにいてね」大切な人に贈る、最大限の愛情表現だなど思いました。 私の大切な人たちもみんな、光のどこにいてほしいです。	光のどこにいてね	一穂ミチ	文藝春秋	15545	おひさまパン
テクノロジーに興味がある方	人工知能(AI)の進化が、今後20年間でどのように私たちの生活を変えていくのかを予測した本書。AI技術がもたらす経済、仕事、社会への影響をわかりやすく説明し、テクノロジーの未来に対する深い洞察を与えてくれます。これからの時代を生き抜くために、AIの理解は欠かせません。テクノロジーに興味がある方にぜひ読んでほしい一冊です。	AI 2041 人工知能が変える20年後の未来	カイ・フー・リー	文藝春秋	15846	かかし
変化の少ない日常にちょっと退屈を感じてる方や保育関係者には現場に入る前に【教科書】のように一読してほしいです	表紙の表情豊かな子供たちが目に飛び込んできました 帯には【還暦を過ぎて保育士になった著者が描く汗と涙と笑いのイラストエッセイ】とあります え！60歳からの新たな挑戦？ 私自身は50歳迎えた頃 話をするテンポが遅くなった、言い間違いすることが出てきた、自覚があり 脳の衰えを感じたものでした そのエネルギーはどこから出てくるのだろうか？とひかれました 「三輪車にのれるようにしてやって」と同僚？！に言われて (そうだ！乗って見せてあげよう)と実践したイラストに 私から満点を送ります 朝送って来た父親から 「あなたは保育士ですか？」と聞かれた時はさぞがっかりしたことでしょう 勤務終えて関わってきた子供たちが【パブリカ】を踊ってる姿をそっと眺める様子 は切なく伝わってきます ばあばの出番がぐっと減った今の自分と重なります それぞれの子供を丁寧に観察して 寄り添っている暖かい人柄と どうしたら子供たちが楽しくなるだろうと考えて取り組んでいる向上心が素晴らしい イラストに筆跡が残るような着色にもひかれます このような着色絵本が暖かみがあって良いです 著者の【パネルシアター】を是非見に行きたいものです	ネネまりの保育日誌	清水まりこ	文芸社	16096	野菜作り名人
仕事や生活に疲れていて、心を休めたい人 くいしん坊の子供	お寿司に人間のように顔や手足があって、凍ったマグロに乗って雪山を滑ったり、宝を探す冒険をする…こんな破天荒なお話が今迄にあったでしょうか。「おすしがあるひたびにでた」は田中達也というミニチュア写真家が作った絵本です。 みんな大好きなマグロの握り寿司が、巻き寿司の汽車やパンの飛行機、回る寿司レーンのお皿タクシーに乗り、ふるさと、おすしテイに住む両親(勿論お寿司)の家を目指すお話です。人物の周りの乗り物や建物、景色が絵ではなく、本物の食べ物や日用品を見立てて作ってあるのは感動ものです。フィギアも一つ一つ動きや表現があって、愛らしいことこの上ありません。だじゃれがあってクスリと笑ったり、両親や兄弟にお土産を渡したりしてホックリしたり…。子供さんに読み聞かせるもよし、大人が一人でゆっくり眺めるもよし、大人から子供まで楽しめる絵本です。子犬を追っていくと、もう一つのストーリーも二度楽しめます	おすしが あるひ たびにでた	田中達也	白泉社	16163	チップ
友達関係に悩んでいる女子高生 青春を懐かしんでいる元女子高生 剣道をやってた人	2人の女子高生が、お互いを思いやっているにもかかわらず、相手の気持ちをちよっぴり誤解し合ってギクシャクしているところから、色々な経験を経て、お互いを信頼し合うようになるまでが描かれていて、素敵だと思います。この年代ならではの危うさも描かれています。2人の登場人物のちょっとした仕返しや憂さ晴らしが、3人も人物を自腹に追い込んでしまう怖さは、さすが湊かなえだと感じます。2人の「人の死ぬところを見たい」という気持ちは、もしかすると誰でも持っているのかもしれない。湊かなえの書いた本は、ほとんど読んでいますが、この話は何遍読んでも面白いと思います。私は「告白」を凌ぐ素晴らしい小説だと思っています。	少女	湊かなえ	双葉社	16163	チップ
心が疲れている人	私がすすめた本のタイトルは『きみのそばにいるよ』です。心がさみしくて辛いけど吐き出すことができない人に読んでほしい本です。 表紙に描かれているふわふわしたシマリスの親子のイラストを見るだけでもほっこりするメッセージ本です。 小さいふわふわした動物たちが1ページごとに話しかけてきてくれます。今の自分の気持ちに合うページを見つけてはゆっくり読んで欲しいと思います。 私が好きなページは【心がチクチクするときはね、『そこまでがんばらなくていいよ』っていうサインなの。たくさんたくさんがんばっていたんだね。】というページです。読む人がそれぞれ心に響くページを見つけて自分の心に気づく事が出たらいいなと思った本です。	きみのそばにいるよ	いぬい さえこ	パイ インターナショナル	16175	くーにー
モチベーション向上したい人、サクセスストーリーが好きな人、心理学が好きな人	意思とは別に私たちが動かしているもの、それがモチベーションです。自分でコントロールすることはできませんが、ある決まった法則があります。 その感情と行動のメカニズムを把握しておけば、人間関係を円滑にしたり、ものごとをスムーズに運べるようになります。 例えば、コーヒーを10杯飲むと1杯無料になるスタンプカードがあるとします。 A: マスが10個あり10個貯める B: マスが12個あり、予めスタンプが2つ押しである この場合、どちらのスタンプカードを持っている人の方がコーヒー無料が1杯を手にしたか？ 答えはBです。ゴールに近づくほどモチベーションが上がるという法則があるからです。 このようにモチベーションが上がるヒントがたくさん載っていて、仕事や私生活に活かすことができる1冊です。好奇心で読むだけでも十分おもしろい内容です。章ごとに動機づけや人材育成、目標設定、発想転換など内容が分かれているので、時間のない人も興味のある章に絞って読むこともできます。これで人生が豊かになること間違いなし！	図解モチベーション大百科	池田貴将	サンクチュアリ出版	15394	ゆたんぼ
男親と息子	『海の見える理髪店』で描かれる、父と息子の再会は、心に大きな余韻を残します。互いに親子だと知りつつ明かさない二人の姿には、過去の罪ゆえに離れた父の深い後悔と、それでも息子を愛し、ひいては別れた元妻への変わらぬ思いが透けて見えます。 「仕事っていうのは、つまるところ、人の気持ちを考えることではないかと私は思うのです」という店主の言葉は、人生や人間関係の真髄を突いています。この言葉は、息子や元妻の気持ちを慮り、あえて距離を置く選択をした父の誠実な愛の現れとも解釈できます。 お互いを求め合う気持ちがある限り、「人の気持ちを考える」という店主の誠実な姿勢は、きっと離れた二人の心をつなぎ、分りあうための希望となります。私は、二人が永遠の別れを選んだとしても、この切実な思いが道となり、父と息子が再び素直に向き合い、父が元妻とも心を通わせる日が来ることを心から願ってやみません。	海の見える理髪店	荻原 浩	集英社		紫著莪
年齢を問わずどんな方にもススメたいです	孫2歳が「みーちゃん大好き きゅしてあげる」と言葉をかけてくれる時が一番嬉しいです。2人でこの絵本を読んでいると一緒にいる家族もホックリ出来ます。感謝。ありがとう。優しい言葉がいっぱいで心が暖まります。本当に心からありがとうと言えます。	きみのことがだいすき	いぬいさえこ	パイ インターナショナル		子猫

どんな人におススメしたいか	おススメポイント	本の題名	著者	出版社	会員番号	ペンネーム
誰かが亡くなって辛い方に前を向いてもらえるならと思ってお勧めします	この夏、人生で一番お世話になった方が亡くなりました。小学生の時から30年以上僕の心の支えとなってくれていた人、心の準備は出来ていたはずなのに、いざ現実になると耐えきれない悲しみを感じました。この本の著者である伊集院静さんは若いころから弟さんや妻など身近な人を亡くし、生活ぶりは荒れたそうです。この本の中で書かれている「別離は、私たちに哀しみを与えるものでしかないのだろうか？それは違うはずだ。いや、違うに決まっている」「哀しみを体験した人々には、懸命に生きねばならぬ理由がある、それは別離した人々が、いつまでも身体の中に生きていて、その人の生の力になっているからだ。」とありました。僕はこの言葉と出会って、前を向くことが出来ました。僕が前を向かなければその方に申し訳が立たないし何を教わってきたんだと思えました。直ぐには立ち直れないと思います。でもいつか前を向いて生きていけるようにと思います。	さよならの力 大人の流儀7	伊集院静	講談社		クロちゃん
「親と子」の関係を思うすべての人	親バカ？モンベ？最近の親を表現する言葉はいろいろある。この本の主人公は、宮沢賢治の父親・宮沢政次郎だ。彼は、長男・賢治を愛し、愛し、愛しぬく。ときにはそれは、甘やかすすぎじゃない？と呆れるほどだ。とはいっても、詩集を自費出版するという賢治に「売れるわけがない」と思うなど、「あつ、普通の親じゃん」と感じさせる場面も多い。「親」を客観的に感じさせてくれるこの本に、わたしは何度となく救われた。だって親だもんと「愛」を言い訳に、あふれる感情を抑えきれないときて、あると思う。我が子を愛してしまう、信じてしまう、期待してしまう。けど、しすぎた先に、毒親？教育虐待？なんて言葉がちらつくと、とたんに恐ろしくなる。真っ暗になる。そんなとき、政次郎の賢治への圧倒的愛をみせられると、ふと冷静になり、暴走しそうな感情にブレーキをかけてくれる。親としての自分を肯定してくれたり、反省させてくれたり、温かく応援してくれたりするこの本が、わたしのおススメです！	銀河鉄道の父	門井慶喜	講談社		橘葉
何を読めばいいのか迷う若い人へ	あなたは豊田市図書館4階の郷土コーナーを知っているか？そこには、一市民である高畑二郎の手づくり和綴じ本の「自分史」が六冊も並んでいる。表題の『青息吐息』を含むそれらは、素人っぽい手芸作品であるが、中身は、自分史的な記述が散見されるとはいえ、その主要内容は、猛烈な読者家の飾り気のない、率直な個人的見解の、赤裸々な日記体の表白である。そこにはあるのは、見栄や外間を忘れ、手当たり次第に古今東西の万卷の書と対峙し、自己の魂と格闘しながら、一筋に求道的な人生探案に没頭する人間の姿である。今やまさに、SNSやユーチューブの情報大交流時代であるが、時には、身近な郷土に残る「静かなささやき」に耳を傾けてみるのも、有りではないか？	手づくり本『青息吐息』	高畑二郎	豊田市図書館蔵 非売品		のりゆき
恋愛にためらう若い人たち 自分のやりたいことが見つからない人 自分はいま無駄に毎日を過ごしていないかと悩む人	「ユカリさん」透明感のある指先を触れただけで壊れてしまいそうなガラス細工。そんな女性。なぜなら脳腫瘍を患い、明日どころか今日の命さえも保証されないのだから。病室で過ごす「ユカリさん」が淹れてくれた紅茶の香り。窓を開いた「ユカリさん」の病室に入るときのヒヤリと冷たい風。「ユカリさん」が描いた美しい画。「ユカリさん」の病室でともに過ごしているかの様にこのすべてを体感できます。死につきつけられて病室で生きる「ユカリさん」ギリギリの状態の美しさの迫力。「ユカリさん」と担当医碓氷蒼馬との恋愛。人が生きる今この一瞬一瞬がどれだけ尊いものであるか。恋愛にためらっている時間は無い。若い人たちに背中を押してくれる作品です。終盤は碓氷蒼馬を全速力で追いかけましょう。物語の結末に巡り逢うために。	崩れる脳を抱きしめて	知念美希人	美業之日本社		まこと
小説と映像を比べて楽しみたい人へ	終盤のたった一つのワードにより謎が生まれ、純文学と思っていたのに、なぜだか不穏なミステリーの世界へと誘われた気分。映画はその謎に対する一つの「解」を示している。本を読んだから映画を見れば、自分なりの解釈の答え合わせや考察を誰かと語り合う楽しみが生まれる。反対に映画を見てから本を読めば、このような脚本へと導いたであろう謎のワンワードを発見するワクワク感があります。	遠い山なみの光	カズオ・イシグロ	早川書房		てんびん座
家事に仕事に子育てに毎日がんばって過ごしているお父さん、お母さんに	絵本って、いろんな大きさがありますよね。この絵本の醍醐味はズバリ縦25.6cm×横25.6cmの正方形、開くと50cm超えのワイドな仕様です。中央に大きな太陽が空を夕焼けに染めながら一日の終わりを尊んでゆく様子が臨場感タップリに味わえるのです。まるで登場人物と一緒に「ゆうやけ」を見ているような快ちよさまで感じました。あなたにも、きっと眺め仰ぎ見たことのあるデジャブを感じる「ゆうやけ」シーンに出会えるのではないのでしょうか。誰でも毎日の暮らしの中でうれしい事、辛い事等それぞれに思いを抱えながら生きています。「ゆうやけ」の色は豊かで十人十色、世界中の生きものが持つ「心の色」を優しく照らししてくれるから。この包みこむような安心感に支えられながら読み進めるほどに「生きていることの素晴らしい」とか、明日に向かって歩む勇気ももらえる感触のある絵本です。じつくりと熟してゆく太陽の表情もお見逃しなく！	ゆうやけにとけてゆく	ザ・キャビンカンパニー	小学館		アシュラ
仕事や家事に追われ、「昔は本が好きだったのに、最近まったく読めていない」と感じている人におすすめるしたい	『なぜ働いていると本が読めなくなるのか』は、読書ができなくなった理由を個人の努力不足にせず、社会や労働の構造から丁寧にひもといてくれる一冊です。忙しさや疲労の中で本を手にとれなくなった人にとって、「自分だけではなかった」と気づけること自体が大きな救いになります。本書は、効率や成果を重視する現代社会が、私たちから考える時間や立ち止まる余白を奪ってきたことを、歴史と具体例を交えて示します。読み進めるうちに、読書とは知識を得るための手段ではなく、自分の言葉や思考を取り戻すための行為なのだと思えます。本が読めなくなった人ほど読んでほしい、そして読み終えたあと自然と次の一冊を探したくなる、読書への扉をもう一度開いてくれる本です	なぜ働いていると本が読めなくなるのか	三宅香帆	集英社新書		働きマン
子どもを育てることについて考えたことがある人	この本は題名のインパクトは強いが、内容は子どもを産まないことを選んだ人の心の揺らぎが書かれている。そこがこの本をおススメするポイントだ。従来の価値観に抵抗感を持っているように一見思える内容だが、著者自身も「子どもを産む方が幸せなのではないか」と何度も気持ちが揺れ動いている。子どもをもつ著者の友人との会話の中で生まれる葛藤は、特に印象的だ。なぜなら、著者は友人たちの価値観を真っ向から否定するわけではなく、自分はなぜ子供を産もうとは思わないのか、という視点から考えているからだ。そこから、産む人と産まない人の考え方のズレが見えてくる。私も産む側の性別であるが、「産まない」ことを選択している。産まないことがわがままなのではないか、と悩んだこともあるが、この本に出会い、産まないと思ってもいいのだと少し安心した。この本は子どもについて悩んでいる人が今までに感じたことを言語化してくれているものだと思える。	産む気もないのに生理かよ！	月岡ツキ	飛鳥新社		葉月
自分はマジョリティ(多数派)だと思っている人に特にオススメしたいです。自分の中の「普通」が、誰かの生きづらさになっていないか…深く考えるきっかけになると思います。	朝井リョウさんの「正欲」を読んで、私は衝撃を受けました。世の中で言われている多様性とは、実はすごく狭い枠の中の話であり、とても曖昧なものなんだと、今までの考え方が根底から変わる感じがしたので。この物語には、子育てに悩むお母さんや、初めての恋に気づく女子大生など、誰にも打ち明けられない秘密を抱えた人たちが出てきます。物語を読み進めるうちに、ああみんな見えないところで、人には言えない気持ちや、誰にも理解して貰えないような願いを持って生きているんだなと、しみじみ感じます。「普通」ってなんだろう。「正しい」って一体誰が決めているんだろう。そんなことを深く考えさせられました。読了後には、誰もが自分らしく輝けるような、自分の生き方も他人の生き方も、お互い尊重し合えるような、温かい社会になって欲しいなと、心から願う気持ちになりました。読んでいる間はハラハラドキドキさせられますが、読み終わったあとは、きっと誰かに優しくなれる…そんな気持ちにさせてくれる作品だと思いました。ぜひお手に取ってみてください。	正欲	朝井リョウ	新潮社		みみみなみ

どんな人におススメしたいか	おススメポイント	本の題名	著者	出版社	会員番号	ペンネーム
くすりと笑いたい人 気分転換したい人 中島健人くんが好きな人	2021年、『52ヘルツのクジラたち』で本屋大賞を受賞した町田そのこの本です。 町田さんといえば家族の話が多いですが、これはコメディータッチでも読みやすく、心がほっこりする短編小説です。シリーズ5冊目が2025年秋に出版されました！ 九州だけに展開するコンビニチェーン「テンダネス」。その名物店「門司港こがね村店」の勤勉なのに老若男女を意図せず籠絡してしまう魔性のフェロモン店長・志波三彦。 今日もまた、彼の元には超個性的な常連客(兄含む)たちと、悩みを抱えた人がやってくるのだから……。コンビニを舞台に繰り広げられる心温まるお仕事小説 読みながら、フェロモンだもれの店長に実際に会いたいと思ってました。私も親衛隊の一員になりたい！でも2026年春NHKで中島健人くん主演でドラマ化するんです！ ドラマと合わせて、書籍も読んでみませんか？ シリーズ第5弾！今作では三彦の過去が明かされる。コンビニ店長になった理由、そこには驚きのドラマがあった。「ひとりじゃない」「必ず居場所はある」その言葉を実感出来るコンビニこそが、テンダネス門司港こがね村店なのだ。空気の冷たさが沁みる冬の夜に、暖炉からじんわりと伝わるような優しい温もりに包まれた。 九州に遊びに行きたくなる。 コンビニ商品の組み合わせを試したくなる。	コンビニ兄弟5-テンダネス門司港こがね村店-	町田そのこ	新潮社		ミモザ
悩みを抱えている人 自分の居場所がわからない人またはそうじゃなくてもミステリー好きならみんなにおススメ！！	今年27冊の本を読んだ中で心を持っていかれた1冊が「正体」だった。「この人は本当に犯人なのか？」埼玉県一家惨殺事件の未成年死刑囚が脱獄するところから物語は始まる。 ページをめくるたびに印象が変わる逃亡中の青年。自分が追われる立場にありながらも行く先々で出会った人を助けてしまう。その心優しさと葛藤が丁寧に描かれ「人は簡単に決めつけてはいけない」と強く考えさせられました。読んでいて問はずも自分自身が裁かれているような気がした。真実に近づくほど息が詰まり、目が離せなくなり、ラストはどうしようもなくやりきれない。読み終えた直後すぐにNetflixで映画版を確認するように観た。涙が止まらなかった。小説をよんでいなければ泣かなかった。全く違う結末。「信じたかった この世界を…」この一言が突き刺さった。信じることを諦めてきた自分の生き方をいま静かに、そして激しく反省している。	正体	染井為人	光文社		かえる
何か面白いことを探している人に	まるで歌舞伎の回り舞台さながらに次々展開する場面に引き込まれていく心地よさ。 白哲の美少年菊之助を取り巻く芝居小屋の面々が語るそれぞれの越し方の有り様が胸の奥深くに沁み渡る。 筋書きの並木五瓶が空虚感に苛まれる金治に言う。 「面白かったらええんとちやいますか。」 「面白がるには覚悟が要るんです。」 仇討ちに苦悩する菊之助の本心を確かめた金治の胸の内にはまさに面白がる覚悟があった。 「面白いじゃねえか。」 被いた赤い振袖を投げ白装束となった菊之助、その白装束が仇の返り血で真っ赤に染まる。かくして美しくも凄惨な芝居の一場面のように「あだ討ち」の本懐は遂げられることになる。 果たして「あだ」とは何か。人の心の誠実さと温かさ、そして人生を面白がる覚悟の意味が余韻となって心を満たしてくれる。	木挽町のあだ討ち	永井紗耶子	新潮社		ラベンダー
ふと、今の「仕事」よりも「他の仕事」が気になった人に	自分の仕事は「天職です！」という人に出会いました。 すごい！と思ったと同時に「？！」を感じたのです。 この本の主人公、キャリアアドバイザーの香澄さんが目の前にいます。 誰かに認めてもらいたい？ もっと、やりがい欲しい？ 「わたしの希望の条件は……」 どんな言葉を私に投げかけてくれるかな？どんな提案をしてくれるのだろう。 香澄さんも耳を傾ける、AIキャリアアドバイザーのソフィアならどんな……。 登場人物と一緒に考え、個性豊かな転職希望者の内定結果にドキドキしながらいろんな仕事を考えました。 そして、前に進む事を決意する瞬間に立ち会える本でした。 季節が変わることに登場する人物の名前も面白い！！ アイデアですね。 ちなみに、『転職は縁とタイミング』らしいです。 今のお仕事に「？」が生まれたら、読んでみてください！！ そのタイミングかも！ わたし？ 「天職」なのかはわからないけれど、初心を思い出しました。 わたしは「もっと、挑戦したい！」と今の仕事をしているのでした！！	あなたのご希望の条件は	瀧羽麻子	祥伝社		キッスは目
新しいことを始めたい人 勉強、貯金、ダイエットを習慣化したい人 メンタルを安定させたい人	自分を変えるきっかけになるヒントが散りばめられていた。そのためのヒントが112個！ もちろん全部できるわけではないですが、この中の1つか2つなら今の生活に取り入れることができると思います。 本書で私が特に良いと思った習慣は ①笑顔をつくる。 笑っている表情のほうが他人の記憶に残る。笑顔をつくると自分の脳が幸せになる。チョコバー2000個分の効果がある。 ②テトリスを3分する ストレスで暴飲暴食したくなったり、勉強に集中できず、眠気が襲ってきたら、テトリスを3分間だけプレイしてみると欲求が減る。 ③ハグをする 人間関係のトラブルやストレスはハグをして感情のコントロールをする。ぬいぐるみ抱き、枕でもOK。	科学的に証明されたすごい習慣大百科	堀田秀吾	SBクリエイティブ株式会社		すず
謎解きが好きな人 非日常を味わいたい人	感動したところは、カラクリが動き出す瞬間です。機械の話で涙が出るのは、初めての体験です。 百二十年の時を超えて動き出すカラクリが本当にあるのか…。そんな仕掛けを創ることなど可能なのか…。諦める気持ちも見え隠れしつつ、謎を解き明かしていく。 謎に気づいたのは、たった一人の学生。 動き出す場所に駆けつける時は、まだ謎に包まれたまま、最後に全てを明かす場面は、爽快です。 一人のクールな天才が全てに気づき、最後に謎の全容を明らかにする。それは、森博嗣の、どのミステリー小説でも魅力的な場面です。 謎解き、理系の仕掛けが難しいかと思いきや、学生時代の夏休みの思い出や恋心。 青春を感じる物語に、心がウキウキします。 秘境、そして対立する二つの名家。 その過去と現在。軽快で読みやすい物語でありながら、カラクリも人間模様も、とても壮大です。 たくさんの魅力的な登場人物。皆さんは誰に惹かれるでしょうか…。ぜひ読んでください。	カクレ カラクリ	森 博嗣	講談社		サミュエル
進学や就職活動に向けた学生さんへ 自分のやりたいことがわからない人 自分らしく生きていたい人	全く本を読まない高校生の娘が読みたがり買った本。 コムドット・やまと(鈴木大飛)さんの著書 とてもわかりやすい自己啓発本。 さらっとやり方が書いてあるが、きちんと工程をふむと時間がかかると思う。27歳という若さで、これだけのものを書けるのは本当にすごい！ 私が好きな箇所 自分を「不幸な人間だ」と感じている人へ。 幸せや不幸と言う感情は他人との比較から生まれるものだ。幸せになれるかどうかは環境ではなく、物をどう解釈するかと言う視点選びにかかっている。 作者は、この本の印税は自分の利益ではなく、「命の燃やし方」を広める活動に使うと宣言されている。なんと男気あふれる人か。	命のもし方	鈴木大飛	講談社		めがね